

# やとみ

議会だより

No.53

2019年  
4月22日発行



## 目次

- 来年の完成に向け庁舎建設工事進む  
(平成31年度当初予算)..... P2~5
- 3月定例会のあらまし..... P6~7
- 委員会レポート..... P8
- 議案等の賛否状況一覧..... P9~10
- ズバリ聞きます！一般質問..... P11~19
- おしらせ..... P20

3/3

弥富市消防団観閲式

関連記事⇒P20

平成31年3月定例会概要

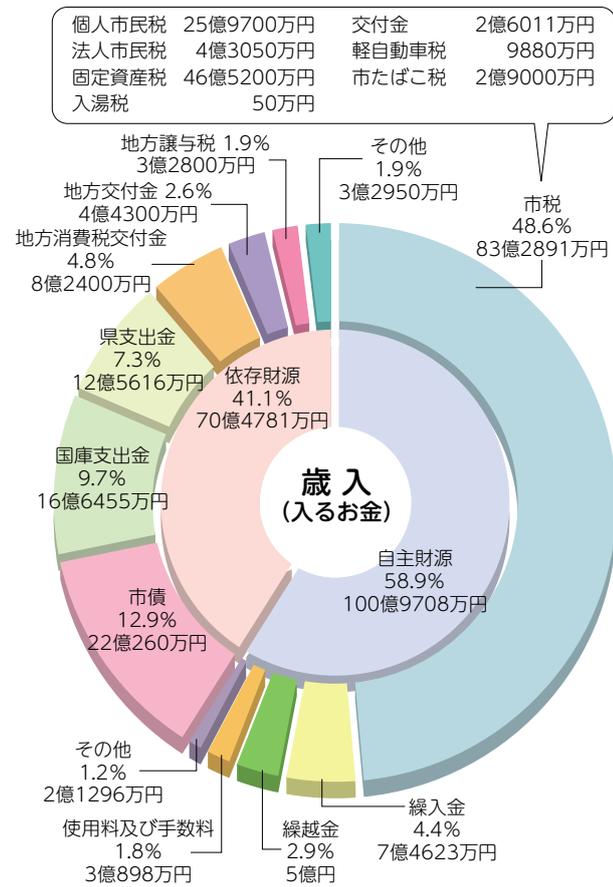
# 庁舎建設工事進む

一般会計 171億円 + 特別会計 94億円 = 合計 265億円

自主財源 100億9708万円  
依存財源 70億4781万円

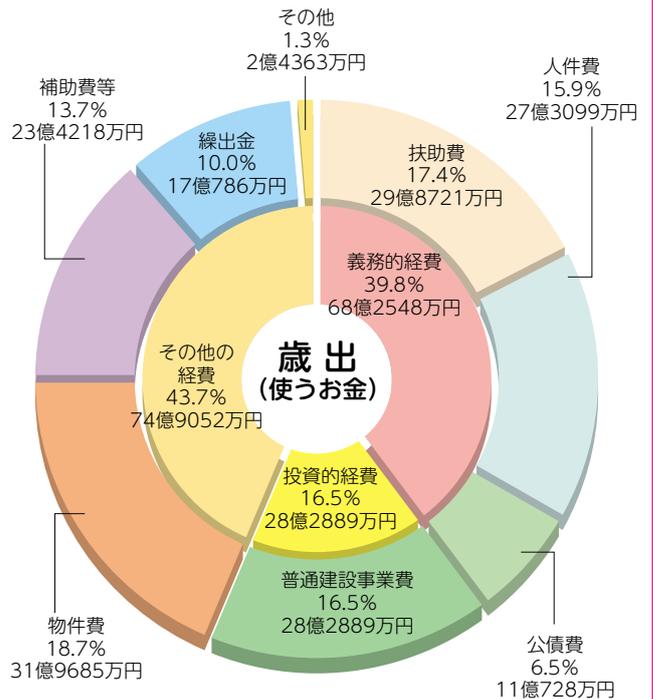
新年度の自主財源は歳入総額の58.9%を占めている。

市の歳入には、個人市民税・法人市民税・固定資産税・市たばこ税の市税や繰入金などの**自主財源**（この割合が高いほど財政が安定）と、国・県などから定められた額が交付されたり、割り当てられる収入の**依存財源**がある。



義務的経費 68億2548万円  
投資的経費 28億2889万円

歳出を性質別経費に応じて分類すると人件費、扶助費、公債費など経常的に歳出が義務づけられ、任意に削減することができない**義務的経費**（この割合が小さいほど財政にゆとりがある）と、普通建設事業費や災害復旧事業費などの**投資的経費**がある。



31年度の当初予算は一般会計約171億4千万円、6会計合わせで約94億2千万円。一般会計、特別会計の総額は約265億7千万円、前年度比約0.3%の減となった。

歳入において合併後10年を経過し、合併算定替えが段階的に縮減され普通交付税額の減額が見込まれる。

歳出では新庁舎建設事業費が約21億円で、歳出全体の約12%を占める。

主な事業として、プレミアム付き商品券発行事業、伊勢湾台風60年ミュージカル上演事業、スクールサポートスタッフ配置事業、防災行政無線のデジタル化事業などがある。

# 来年の完成に向け

平成31年度当初予算

3月定例会のあらまし

委員会レポート

議案等の賛否状況一覧

一般質問

おしらせ

**新庁舎建設事業  
21億6949万円**

新庁舎建設工事・庁用器具購入など

2019年3月22日撮影



**プレミアム付き商品券発行事業 5300万円**



↑低所得者・子育て世帯へプレミアム付き商品券を販売

**移動系防災行政無線  
デジタル化事業  
2255万円**

←携帯・車載無線機器のデジタル化



**伊勢湾台風60年  
ミュージカル上演事業  
300万円**

←伊勢湾台風を題材としたミュージカルを上演



**スクールサポート  
スタッフ配置事業  
273万円**



中学校に授業や生徒指導に直接関わらない範囲で教員の業務支援を担う人材を配置

特別会計

(単位:万円)

会 計 名	本年度予算額	増減率 (%)	前年度予算額		比較増減	
			当初	最終見込額	当初比	最終比
土地取得	1	0.0	1	1	0	0
国民健康保険	402,200	▲ 5.0	423,500	446,227	▲ 21,300	▲ 44,027
後期高齢者医療	57,851	5.4	54,871	56,361	2,980	1,490
介護保険	314,035	▲ 1.7	319,623	331,448	▲ 5,588	▲ 17,413
農業集落排水事業	41,100	2.8	40,000	39,111	1,100	1,989
公共下水道事業	127,700	▲ 5.8	135,500	134,436	▲ 7,800	▲ 6,736
合 計	942,887	▲ 3.1	973,495	1,007,584	▲ 30,608	▲ 64,697

# 今回の予算編成を徹底検証

## 平成31年度一般会計予算が大幅訂正に至った経緯

弥富市議会は平成30年12月定例会で、議案第64号「第2次総合計画の基本構想について」を全会一致で可決しました。

総合計画とは、弥富市のまちづくりを進めていくための最上位計画です。

### 1月22日

12月定例会最終日の全員協議会にて、市側より「中学生の広島研修」や「敬老会」事業などを廃止し、新年度予算には計上しない旨の報告がありました。議会側より疑義を発し、翌日、市側より「中学生の広島研修」事業は継続して行う旨の報告がありました。

### 2月20日

平成31年度一般会計予算などの議案書が配布されました。

同日午後には予算概要説明会が開催され、予算説明を受けました。その中身は「第2次総合計画」の中でも重点施策である「JR・名鉄弥富駅橋上駅舎化、自由通路整備事業」の関連費や「市宮火葬場建設事業」などが計上されておらず、財政調整基金からの繰り入れを抑え、投資的経費による事業が廃止、または縮減され、年々増加する福祉を守るための予算も減額計上されていました。

### 2月27日

3月定例会の初日、本会議終了後に予算勉強会が開催され、配布された議案に対し質問通告を行いました。

一般質問や議案質疑の通告も、市長の所信表明や総合計画とも整合性がなく、実情に伴わない扶助費の減額、予算積算の考え方など、補正ありきの予算だとして、新年度予算に対する疑義が多く出されました。

### 3月7日

議会側のみさまざまな通告に対し、本格審議が始まる前の同日、市側より平成31年度一般会計予算の訂正の申し出がありました。

### 3月12日

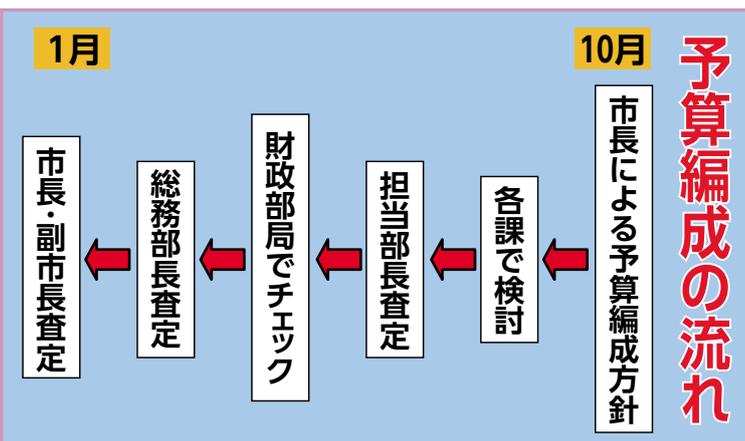
新年度より予算執行するには日がなく、市民生活に影響が出てはいけないとの考えから、議会側は訂正案を受けるとしました。



(訂正案の関連動画はこちら)

訂正となった原因は何か。行財政委員会で審議されています。(関連動画は8ページ委員会レポート掲載のQRコードより)

### 予算編成の流れ



財政調整基金残高



#### 財政調整基金

財政調整基金は、地方公共団体の健全な財政運営を確保するために設置した積立金で、地方公共団体の貯金であり、経済事情の変動などによる減収、災害により生じる予期せぬ支出・減収を埋める時や緊急性の高い大規模な事業の経費に充てることとしている。

# 今回の予算編成に関する質疑

## ① 予算編成と総合計画との整合性

**問** 総合計画は市長が代わったら変わるのか。

**答** **総務部長** 10年間は不変である。

**問** 市長は財政状況や総合計画をどのように認識し、予算編成をしたか。

**答** **市長** 財政調整基金を減らしたくない思いから、削減した。

**問** 訂正予算は議会の発によってか、市長自らの間違いによるものか。

**答** 市民・議会の声も聞かず、自分の判断で間違った予算計上をした。

**問** 各課が要望した予算がなぜ当初予算に反映されなかったのか。

**答** **開発部長** 削減されたことに、強く要求できなかったことを反省している。

**答** **副市長** 財政状況

を見て調整を行った。総合計画と整合性が取れないことは強く進言した。

**問** JR・名鉄弥富駅橋上駅舎化事業の予算が計上されていないが、この事業を白紙にするということか。

**答** **市長** 重要施策であるが、30〜40億円かかるということなので、延期という気持ちでいた。

**問** 予算の訂正に至った経緯は。

**答** **副市長** 市営火葬場建設事業において、合併推進債を利用するには今しかない。

JR・名鉄弥富駅橋上駅舎化事業は、ようやく鉄道事業者と協議の場を持つことができる状況になった。今、断念すれば二度と協議ができなくなる。

総合計画に上がっている事業であり、訂正予算

を出すしかない」と強く進言した。

議会においてはこれを議題として取り上げ、本来あるべき予算の形となったことに感謝している。

## ② 扶助費の減

**問** 財政調整基金の繰り入れが6千万円ほどしかなく削減された民生費・教育費などの扶助費に関する部分が大きく削減されている。扶助費は削れないはずだが、補正ありきの予算ではないか。

**答** **総務部長** 財政調整基金をできるだけ確保したいの思いから、余裕のない予算組みをしたので、大幅な訂正となった。

結果として、財政調整基金の繰り入れは約4億2千万円となり、例年通りの繰り入れとなった。

**問** 保育所・学校修繕工事費が少ないが、安全は確保されているか。

**答** **児童課長・学校教育課長** 危険を伴うものを優先し、先送りできるものは見送った。

一方で、老朽化も著しいので、訂正予算で増額した。

**問** 今回の予算についての思いは。

**答** **民生部長** 歳入にあつた歳出削減をするという基本姿勢に基づくと削減幅が大きくなった。まず工事費を徹底的に削減し、次に義務的経費の見直しに着手した。

義務的経費は、制度を改正しない限り、削減できるものではないので、補正予算の想定をもって承諾し、当初予算を計上してしまった。

**答** **教育部長** 工事費など削減する中で、手を付けてはいけない部分も手を付けてしまった。補正ありきで計上した。

## ③ 市長と職員の連携

**問** 予算編成の流れは。

**答** **総務部長** 前年10月、市長の編成方針に基づき各課に通知。前年実績などから新年度予測を考慮し積算。その後の査定は担当部長、財政課で正誤確認後、総務部長、市長・副市長の査定となる。

**問** 訂正前の予算案について議決されると思っていたのか。

**答** **総務部長** 最後の段階で無理な削減もあり厳しいと思ったが、財政が厳しいのも事実。

**答** **開発部長** 削減した部分も必要なら補正をと考えていた。

**問** 市長と担当部局の責任者とは連携は取れているのか。

**答** **開発部長** 過程において意思の疎通、情報の共有ができていたのか検証が必要である。

**答** **市長** 連携が不十分だった。大いに反省している。

**問** 事業費の削減に対して、幹部職員から市長へどのような説明をしたか。

**答** **副市長** 事業の必要性を強く説明したが、市長の意志を変えることができなかった。もっと強く言っておけばと反省している。

**問** 31年度一般会計予算の訂正の件が新聞で報じられたが、市民の不安に応える対応を指示しているか。

**答** **総務部長** 市役所に訪れた市民に対して安心してもらえよう対応を指示する。

**問** このような事態に至った最終的な責任は誰にあるのか。

**答** **市長** 全て私の責任。

# 3月定例会のあらまし

3月定例会は、2月27日から3月22日の24日間の会期で開催されました。

初日には人権擁護委員の推薦について、発議第1号 弥富市議会基本条例の一部改正についてを全会一致で承認・可決しました。

また、市長より施政方針が述べられました。

平成31年度7会計の当初予算をはじめ、弥富市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定についてなどが提出されました。

12日の一般質問後には平成31年度弥富市一般会計予算の訂正承認がされた上、平成30年度弥富市一般会計補正予算（第7号）が提出され、これらの議案を行財政委員会に付託、審査し、31議案全てを原案通り了承しました。

また最終日には、発議第2号安藤市長に対する辞職勧告決議についてが追加提案され、全会一致で可決されました。

一般質問では、8人が登壇し市政全般について質問しました。

なお、行財政委員会に付託された審査内容については委員会レポートをご覧ください。

## 施政方針（抜粋）

本年は市政運営の最も基本となる「第2次弥富市総合計画」がスタートします。

本計画の基本構想につきましては、先の12月定例会において議決いただいたところであります。

昨今の高齢化社会の本格到来に伴い、労働人口の減少、生産年齢人口の減少に伴う将来的な市税収入の減少の可能性や、普通交付税の特例措置である合併算定替の段階的削減のほか、少子高齢化の影響による社会保障費の増加、老朽化するインフラや、公共施設の更新、教育環境の整備、安全・安心なまちづくりなど取り組むべきことは山積しており、今後はこれまで以上に厳しい財政状況が続くこととなります。

本年度の市政運営にあたっての重要な視点は次の3つです。

- ① 「健やかに暮らせる、安心で安全なまちづくり」
- ② 「地域産業が元気で、生き生きと働けるまちづくり」
- ③ 「人が行き交い、魅力と賑わいあふれるまちづくり」

私は弥富市の持続的発展に向けた政策目的の実践のためには改革すべきは改革し、また継続すべきものは、さらに充実させるといった柔軟な再構築の視点に立ち、財政健全化のバランスに細心の注意を払いながら、まちづくりに取り組んでまいります。



**本会議初日**

弥富市議会基本条例の一部改正について

議会での議論の活性化、政策的な議論をより深めていくために、市長などに議員の質問・質疑に対しその趣旨を確認するための反問権の付与を明記。

**議員辞職を許可**

2月15日に朝日将貴議員より一身上の都合により辞職願が提出され、地方自治法第126条の規定により18日に議長が許可しました。

また、この辞職に伴い議会運営委員に永井利明議員、議会広報編集特別委員長に高橋八重典議員、同副委員長に那須英二議員、海部南部消防組合議会議員に高橋八重典議員、海部南部広域事務組合議会議員に加藤克之議員を選出しました。



平成31年度  
弥富市一般会計予算

**問** JR・名鉄弥富駅橋上駅舎化、自由通路整備に関する予算をなぜ削減したのか。

**答** 事業の中止ということとでなく、実施を延期し、財政調整基金を減らさないようにした。

弥富市文化広場条例の一部改正について

**問** 市民プールを廃止するとしているが、中学生の授業はどうなるか。

**答** 3校で十四山中学校のプールを使用する。

**問** 十四山中学校のプールが使えなくなったらどうするか。

**答** 長く使用できるように維持管理する。



三宮十五郎議員

反対

## 市財政状況の共通理解を

この度の当初予算は中期財政計画とあまりにも大きな差があり、これは市民が正しく理解できない。

財政力指数も0.98で全国の市町村の中でも50位であり、財政危機とは考えられない。

市民・市・市議会が共通の理解を持つことが大切であり、市民の誤解を招いていることから反対する。

### 安藤市長に対する辞職勧告決議

下記の理由により、安藤市長に対し辞職を勧告する。  
以上、決議する。

記

理由

弥富市議会は、平成30年12月定例会において安藤市長の所信表明の内容とも一致する、議案第64号「第2次総合計画の基本構想について」を全会一致で可決した。

しかしながら、平成31年3月定例会において安藤市長から提案された議案第1号平成31年度弥富市一般会計予算は、この議決された総合計画から大きくかけ離れ、長年多くの労苦と費用を使い築き上げていた大規模事業を計上しないものであり、その中でも特に、市民の生活支援に絶対必要な扶助費を削るなど大幅で安易な予算削減をされるものであった。

今定例会中において、本来のあるべき姿に大幅な訂正をするに至ったことは、新聞紙上で「前代未聞」などと揶揄され、弥富市に大きな汚名を残すこととなった。

この予算問題の審議において、安藤市長は、それぞれの立場からの意見を持つ市の幹部との情報を共有すべき深い議論をすることを欠き、重要な予算案を決定していったことが、経緯として明らかになっている。

このような決定過程は、解決に導く方策の提案と行動が行われておらず、十分な職責を果たすべきリーダーシップを発揮しているとは言えず、今後の改善策も不透明なままである。

また、議案の訂正を議会に提出する前に、市民に向け、あたかも決まったことのように発信するなど議会を軽視した軽率な言動が目立っている。

安藤市長のこのような独善的な市政運営、言動は、議会と市長という二元代表制の軽視に繋がるものであって、議会制民主主義と健全な市政運営に禍根を残す重大な問題であり、市長の責任は極めて大きい。弥富市議会としてはこれを看過することは到底できるものでない。

よって、弥富市議会は、安藤市長がそのまま具体的な改善策を見出せなければ、今後、市政のさまざまな課題を解決に導くことに大きな不信を覚えることから、その進退を問うものである。

平成31年3月22日

愛知県弥富市議会

# 行財政委員会

行財政委員会に付託された議案は31件。

3月14日に第1部で総務部・開発部所管分、15日に第2部で民生部・教育部所管分の審査を行いました。

## 第1部



◆「平成31年度弥富市一般会計予算」

**問** 新庁舎建設事業において、備品購入費が3分の1に減額された理由は。

**答** 歳出の大幅な削減の中で、現在使用している机、イスなどの再利用を考えたが、新規購入をする予算に訂正した。

**問** 結婚新生活支援補助金について、前年度1千万円の予算額が、今年度300万円となっているが目標が少ないのでは。

また、交付実績は。

**答** 昨年度実績により予算計上。若い人たちに弥富に住んでもらう定住促進の事



業として積極的に周知に努める。

昨年度補助金交付は8件、補助額は192万円。

**問** コミュニティバス運行事業について予算が増えているが。

**答** 人件費の増額と、新年度に住民アンケートやシンポジウム、ワークショップ形式で住民意向調査を行うため。

**問** プレミアム商品券購入対象者への周知は。

**答** 国、県、市において制度の周知を行うとともに、対象者には個別広報する。



**問** JR・名鉄弥富駅橋上駅舎化に伴う自由通路関係の予算が計上されていないが。

**答** 当初予算の訂正により対応。6月議会に概略設計の成果報告をできるように進めたい。

## 第2部



◆「平成31年度弥富市一般会計予算」

**問** 巡回ラジオ体操の詳細は。

**答** NHK、株式会社かんぽ生命、全国ラジオ体操連盟の主催で8月7日、文化広場市民グラウンドにて開催。



**問** 特定不妊治療費助成に関する予算が計上されていないが。

**答** 昨年6月議会で「制度の導入を検討する」と答弁したが、厳しい財政状況の中で、実施を見送った。

**問** 保育所修繕費の減額理由は。

**答** 危険が伴うものを最優先として予算措置し、でき

るだけ見送れるものは見送り、前年度より552万円を減額とした。

しかし、老朽化の激しい大藤保育所の修繕などの予算を増額訂正したい。



▲修繕予定の大藤保育所

**問** 給食サービス事業の予算が減額されているが。

**答** 総合福祉センターの喫茶室で利用できる助成チケットを1月当たり5枚から4枚に変更。

**問** 単位老人クラブ支援事業の予算が減額されているが。

**答** クラブ数の減少によるもの。

**答** 海南病院への委託事業で、支援センター発足時と比べ、業務量がかなり増加し、人員増加を要請したため。

**問** 「認知症カフェ」をどこで開設するか。

**答** ①輪中の里②長寿の里③おふくろの家の3カ所を予定。

**問** 要保護・準要保護児童学用品費等補助金の減額理由は。

**答** 財政安定化のため減額計上したが、訂正予算により前年度同額としたい。

**問** 学校トイレ洋式化の計画は。

**答** 新年度は十四山西部小学校の外トイレの洋式化工事4基分を計上。

## 第3部 討論・採決



付託された案件は全て原案を了承しました。

# 3月定例会 議案等の賛否状況一覧

議案番号	議案名	議決結果	公明党		日本共産党			市政会				誠進会		無党派	
			炭電ふく代	堀岡敏喜	三宮十五郎	那須英一	三浦義光	佐藤高清	武田正樹	平野広行	早川公一	鈴木みどり	永井利明	加藤克之	大原功
<b>市長提出議案</b>															
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	適任	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第1号	平成31年度弥富市一般会計予算	可決	○	-	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	平成31年度弥富市土地取得特別会計予算	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	平成31年度弥富市国民健康保険特別会計予算	可決	○	-	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	平成31年度弥富市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	-	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	平成31年度弥富市介護保険特別会計予算	可決	○	-	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	平成31年度弥富市農業集落排水事業特別会計予算	可決	○	-	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	平成31年度弥富市公共下水道事業特別会計予算	可決	○	-	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	弥富市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	弥富市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	弥富市財産の交換、譲渡、無償貸付等に関する条例の一部改正について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	愛知県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	弥富市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	弥富市文化広場条例の一部改正について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	弥富市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	弥富市児童クラブ施設条例の一部改正について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	弥富市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	弥富市遺児手当支給条例の一部改正について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	弥富市母子・父子家庭医療費支給条例の一部改正について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# 3月定例会 議案等の賛否状況一覧 (つづき)

議案番号	会 派 名	議決結果	公明党		日本共産党		市政会					誠進会		無会派	
			炭電ふく代	堀岡敏喜	三宮十五郎	那須英二	三浦義光	佐藤高清	武田正樹	平野広行	早川公二	鈴木みどり	永井利明	加藤克之	大原 功
<b>市長提出議案</b>															
議案第19号	弥富市障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行条例の一部改正について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	弥富市手数料条例の一部改正について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	弥富市指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	弥富市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	弥富市道路占用料条例の一部改正について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	市道の廃止について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	市道の認定について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	平成30年度弥富市一般会計補正予算（第6号）	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	平成30年度弥富市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	平成30年度弥富市介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	平成30年度弥富市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	平成30年度弥富市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	平成30年度弥富市一般会計補正予算（第7号）	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>議員提出議案</b>															
発議第1号	弥富市議会基本条例の一部改正について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第2号	安藤市長に対する辞職勧告決議について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

賛否状況 ○：賛成 ×：反対 △：採決時退席 -：議長は採決に加わらない。



ズバリ聞きます！

# 一般質問

## 市政を問う 8議員が登壇

一般質問は、議員が市政全般に関して、執行機関にその執行状況や将来の方針、住民生活に密接に係わる事項などについて質問をすることをいいます。

議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。

各議員のページの顔写真横のQRコードを読み取っていただくと、市議会映像配信ページをご覧いただけます。ぜひご覧ください。

### 一般質問事項

議員名	件名	頁	議員名	件名	頁
永井利明	①市民プール廃止に至った経緯は ②本市での児童虐待に現状は	12	鈴木みどり	①子宝愛西線歩道設置の進捗は ②伊勢湾台風60年の取り組みは	16
三宮十五郎	①高すぎる国保税の引き下げを ②中学生の広島研修の役割は	13	那須英二	①生き生き参加できる敬老事業を ②定住促進、新規住宅への支援を	17
炭竈ふく代	①不育症患者支援の推進を ②ピロリ菌検査で胃がん対策を	14	平野広行	①八穂クリーンセンターの今後は ②中期財政計画・財政見通しとは	18
大原 功	①農地転用違反の早期是正を！ ②縮減予算の理由は	15	高橋八重典	①ニート中年化・8050問題 ②高齢者に生きがい目標を	19

# 永井 利明 議員 誠進会



## 問 市民プール廃止に至った経緯は

## 答 開設40年、老朽化が著しい

**問** 市民プール廃止に至るまでの経緯は。

**答** 〔教育部長〕 開設から40年。老朽化の修繕に多額の費用がかかるため。

**問** 利用者数の経年推移は。

**答** 過去、年間延べ1万1千人以上。近年は2千人ほど。

**問** 年間維持費の費用対効果は。

**答** 利用者1人当たり約3千円。

**問** 近隣市町村も廃止の方向か。

**答** 本市より早く休止、廃止している。

**問** 中学校体育授業での使用はどうなるか。

**答** 1、2年生で16時間、3年生は選択。

**問** 水泳協会主催の活動の場は。

**答** 活動内容の変更を検討。

**問** 今後解体する予定は。

**答** 2020年以降を考えている。

**問** 市長総括を。

**答** 〔市長〕 市民の意向を確認し、位置づけを検討する。

▲廃止が決まった市民プール



<b>問</b>	本市での児童虐待の現状は
<b>答</b>	継続件数71件

**問** 本市の児童虐待件数は。

**答** 〔児童課長〕 29年度34件、継続件数71件。

**問** 新規に把握された虐待は主にどこからの通報か。

**答** 市は保健センター、県は警察が多い。

**問** 市役所に専門的立場の職員はいるか。

**答** 嘱託職員の家庭相談員2名で対応。

**問** 実際の通報があった場合、市職員の動きは。



▲海部児童・障害者相談センター  
(津島市内、県海部総合庁舎3階)

**答** 家庭訪問など現状調査、確認で児童相談センターへ通報。

**問** 市職員に立ち入り調査権はあるか。また、外国人家庭の場合はどうか。

**答** 児童課に権限はない。外国人は言葉が通じず、対応は課題。

**問** 保育所、小中学校で虐待の申し送りはあるか。

**答** 〔学校教育課長・児童課長〕 要保護児童対策地域協議会実務者会議で情報交換。

**問** 昨年1年間で市から児童相談所へという件数は。

**答** 〔児童課長〕 擁護相談45件、児童相談31件。

**問** 市長総括を。

**答** 〔市長〕 地域全体で子ども達を見守る姿勢が大切。



三宮 十五郎 議員  
日本共産党弥富市議団

# 問 高すぎる国保税の引き下げを

# 答 補助継続を要望していく

**問** 全国知事会の「1兆円の公費を投入し、協会けんぽ並みの保険料に」の立場に賛同し、市長会としても積極的な役割を果たせるように尽力を。

**答** 〔民生部長〕 機会を捉え、公費の増額を要望していく。

**問** 県に独自の補助金の復活を求める。

**答** 国や県からの補助の継続を要望していく。

**問** 市として必要な支援を求め以下を問う。  
30年度分の納付金と国保税などの1人当たりの財源内訳は。

**答** 保険基盤安定などの繰入金相当額と国保税を差し引いた差額、被保険者1人当たりの一般分の法定外繰入金相当額は1921円。

**問** 31年度分の値上げを抑える市独自の取り組みは。

**答** 後発医薬品の勧奨や、健康推進事業を行い医療費の抑制につなげる。

また、早い段階で電話や訪問による納付相談を行い収納率向上に努める。

**問** 減免基準を分かりやすく合理的なものに。

**答** 現行制度を維持する。

**問** 滞納処分の停止を適切に行うべきでは。

**答** 〔収納課長〕 租税負担の公平性を鑑み、慎重に対応する。

<b>問</b> 中学生の広島研修の役割は
<b>答</b> 人としての成長に大きく寄与

**問** 人としての成長と学校教育の中で広島研修がどういう役割を果たしてきたか。

**答** 〔教育長〕 命の尊さ、人権尊重の精神を生かし、自他を大切にすることを。8年間の関係者の努力、広島の人達との交流は、戦争と被爆体験を今日の若い世代に引き継ぐ「弥富モデル」としてさらに大切にすべきでは。

**答** 体験した生徒には平和

**問** 学校教育や市民の暮らしに大きな変化を伴う制度の改変については、当事者との事前協議や合意で市民に開かれ、市民とともに歩むという立場を求めるが。

**答** 〔市長〕 財政の安定化を図る上で、事業の継続をためらっていた。今後は計



▲今後も継続が決定した中学2年生の広島研修

画的かつ慎重に判断していく。

# 炭電 心く代 議員 公明党



## 問 不育症患者支援の推進を

## 答 市として認識と調査研究



**問** 妊娠しても流産などを繰り返す不育症への認識は、

**答** 健康推進課長 国はもとより地方自治体としても取り組む課題である。

**問** 不育症と診断された方の人数把握は、

**答** 把握していない。相談窓口と周知啓発の現状は、

**答** 愛知県不妊・不育専門

相談センターを紹介している。市ホームページに関連ページを作成して、周知していく。

**問** 不育症患者に対する治療費助成制度の導入への考えは、

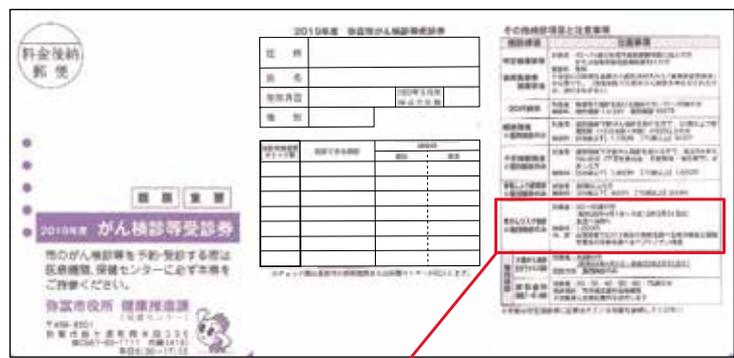
**答** 将来的に取り組むべき事業として調査研究していく。

**問** 昨年実施の集団検診における「胃がんリスク検診」の受診者数は、

**答** 健康推進課長 保健センターと十四山総合福祉センターで実施。受診者は、男性54人、女性105人、合計159人。

**問** ピロリ菌検査で胃がん対策を

**答** 来年度は個別通知で受診者増加



**胃がんリスク検診 ※集団検診のみ**

対象者：20～65歳の方  
（昭和29年4月1日～平成12年3月31日生）  
生涯1回限り  
検診料：1,000円  
内 容：血液検査でピロリ感染の有無を調べる抗体検査と萎縮性胃炎の有無を調べるペプシノゲン検査

▲2019年度より市がん検診等受診券にも項目を追加

**問** 現時点では、中学生への検査導入は考えていないが、今後は、先進地の状況

**答** 研究しつつ方向性を探していきたい。

**問** 一方20歳からの胃がんリスク検診を推進する。

**答** 学校における「がん教育」の現状は、

**答** 学校教育課長 市内小中学校で保健学習や学級活動、道徳を中心に指導を進めている。



# 鈴木 みどり 議員 誠進会



## 問 子宝愛西線歩道設置の進捗は

## 答 この3月に現地の測量を開始

**問** 地縁団体設置後、3年ほどたつが、何ら変化が見られない。現在の進捗状況と、今後の対応は。

**答** (土木課長) 昨年2月に県主催で、用地測量の説明会を行った。今月より順次現地の測量に着手予定。市としては法務局などと調整し、県に対して早期の歩道整備を要望していく。



▲県道子宝愛西線又八地区の歩道設置要望箇所

**問**

伊勢湾台風60年の取り組みは

**答**

9月にミュージカルを公演予定

**問** 10年前は何をしたか。

**答** (総務部長) 伊勢湾台風50年総合防災訓練、市防災訓練を行った。

**問** 歴史民俗資料館では、2回の企画展を開催した。その詳細は。

**答** 9月22日に伊勢湾台風を題材としたミュージカルを行う予定。

また市のバスで伊勢湾台風関連施設をめぐり、被災



▲市南部に建立された伊勢湾台風殉難之塔 (西末広)

者の体験談を聞く講演会を8月に開催予定。

**問** 写真パネル展は、人の出入りの多い総合社会教育センターではできないか。

**答** (歴史民俗資料館長) 総合社会教育センターロビ

**問** 一でも展示していく。節目をきっかけに、防災ミニフェスタを企画しては。

**答** (総務部長) 現在は考えていない。



那須 英二 議員

日本共産党弥富市議団

# 問 生き生き参加できる敬老事業を

# 答 市民の意見を聞き進める

**問** 長島温泉招待の対象人数と参加人数は。

**答** 〔民生部長〕 28年度は対象人数3418人、参加人数711人。

**問** 700人を超える参加がある事業をなぜ廃止するのか。

**答** 近隣市町村では80歳以上全て対象にしているのはまれなため。

**問** この事業は単なる娯楽事業ではなく、励みとなる健康推進事業だと思つが、代わりに考えている事業はあるか。

**答** 映画祭などの事業と合同する案や、対象者を80歳限定で長島温泉へ招待。新年度は現行どおり実施。

**問** 健康寿命を延ばし、高齢者が生き生きと外出する機会を増やす事業は考えているか。

**答** 高齢者を対象とした健康寿命を延ばす出前講座や健康教室事業。

**問** 代案のない状態で参加者の声も聞かず廃止するのはなく、参加者や対象者にアンケートなど行い改良

**問** 今後の流域下水道の計画区域外をどのような方針で考えているか。

**答** 〔下水道課長〕 合併処

**問** 定住促進、新規住宅への支援を

**答** 安心で安全なまちづくりの推進



・検討しては。

**答** 〔市長〕 対象者の5分の1が参加、残りの人達には不参加。そういった人達の意見も貴重。市民、議員の意見も聞きながら進めていきたい。

理浄化槽は汚水を処理する有効な手段の一つと考える。今後の汚水適正処理構想を見直す中で検討していく。

**問** 一基当たりの合併処理浄化槽の補助金の昨年の実績数は。

**答** 〔環境課長〕 合計37基。

**問** なぜ新規の合併処理浄化槽への補助を廃止するのか。

**答** 県に倣い公衆衛生向上のため、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換のみに補助するため。

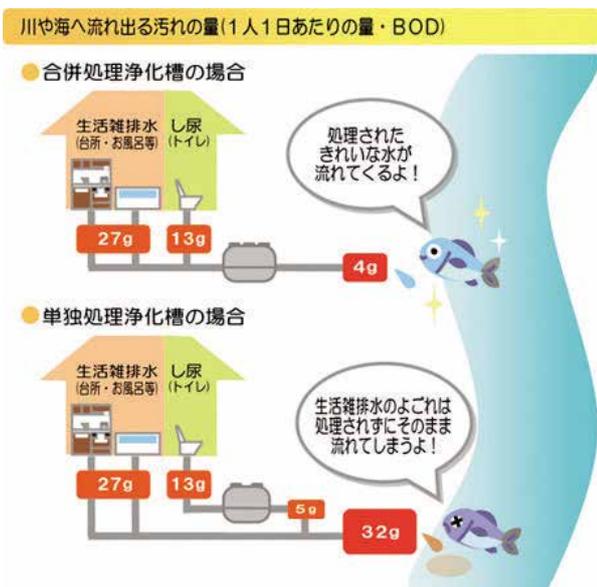
**問** この補助は弥富へ定住してもらえる人への投資と考えられるが市長の考えは。

**答** 〔市長〕 持続的發展に向けた政策目標の実現のための改革。

**問** この補助を打ち切る代わりを考えている定住促進への策は。

**答** 〔秘書企画課長〕 結婚新生活支援補助金制度の周知に努める。

◆【その他の質問】  
 ◆パブリックコメントの周知、分かりやすい説明を



▲愛知県環境部ホームページより

# 平野 広行 議員 市政会



## 問 八穂クリーンセンターの今後は

## 答 操業延長に向け組合で検討

**問** 旧津島市ほか11町村衛生組合が新焼却場の建設を弥富町に求めた経緯は。

**答** 環境課長 旧佐織町の清掃工場で操業期限が迫り、海部地区環境事務組合管理者および構成市町村から弥富市内での土地確保に陳情書が出された。

**問** 建設にあたり弥富町の対応は。

**答** 14回にわたり協議があり、平成9年に協定調印。

**問** 現在における弥富市への周辺対策費は。

**答** 約605万円。

**問** 市長は操業協定に対しての説明は受けたか。

**答** 市長 聞いている。

**問** 操業協定の中に2022年までに次期焼却場の建設地の決定とあるが、この問題に対する今後の取り組み

み、市長の考えは。

**答** 操業延長に向け、組合で検討する。

**問** 焼却施設受け入れにあたり要望事項として周辺農地の白地化があるがその取り組みは。

**答** 農業振興地域内で農用地区域でない地域。

**答** 都市計画課長 都市計画マスタープランで工業系の土地利用を位置づけているが、埋設物などの課題があり断念。県と相談しながら都市的土地利用を検討していく。



▲八穂クリーンセンター（鍋田町）

<b>問</b>	中期財政計画・財政見通しとは
<b>答</b>	黒字化に向け事前に対策を

**問** 中期財政見通しを示す必要性と真意は。

**答** 財政課長 中長期的な視点に立ち、今後の財政運営を考え、事前に対策を講じていく必要がある。

**問** 2019年度からの市税減少の考えは。

**答** 税務課長 今後も増収は期待できない。

**問** 固定資産税の見直しは。

**答** 評価額の増減と通常減価による減収を見込んだ。

**問** 2021年度からの財政調整基金、繰り入れについての考えは。

**答** 財政課長 2024年度からは繰り入れができない見通し。

**問** 今後の公債費のピークは。

**答** 2023年度から2026年度。

**問** 今後予想される公債費負担比率の最大値は、また財政運営上警戒ラインは。

**答** 最大値は13・7%。警戒ラインは15%。

**問** 近隣市と比べ本市の公債費負担比率は。

**答** 平均は11・2%で、本市は10・4%。

**問** 31年度予算における財政黒字化に向けての取り組みは。

**答** 財政調整基金の繰り入れを少なくする予算編成。

**問** 市長総括を。

**答** 市長 事務事業を徹底的に見直し、よりいっそう行政改革を推進。



高橋 八重典 議員  
無党派

# 問 ニート中年化・8050問題

## 答 地域と協力し包括的支援

**問** 80代の親が50代の子どもを支える8050問題について以下問う。  
本市のニート人口の把握は。

**答**〔福祉課長〕把握していない。  
**問** 全国統計の中で35歳以上のニート人口は。  
**答** 27年は19万人、28年は20万人、29年は18万人。  
**問** 市での支援事業は。  
**答** 自立支援相談や就労支援を行っている。  
**問** 国・県での支援事業は。  
**答** 「地域若者サポートステーション」、「ワンストップサービスセンター」などで支援。  
**問** 医療機関と連携した医療ソーシャルワーカーなどの設置は。  
**答** 医療ソーシャルワーカーも含め各分野の協力による包括支援を行っている。  
**問** この問題を市としてどう受け止め、対策するのか。  
**答** 相談できる体制づくりが必要。  
**問** 生活保護事業の実績は。  
**答** 28年度約4億4800

**問** 高齢者に生きがい目標を

**答** 敬老事業の縮減を見直す



万円、29年度約4億1千万円。  
**問** このままでは、生活保護事業費が膨らむが市長の考えは。  
**答**〔市長〕関係各所と連携を深めると共に地域の方と協力し、地域全体で包括的な支援を行っていく。



▲金婚式の記念品として贈呈されていた置時計

**問** 敬老事業見直しについて以下問う。  
米寿お祝いの品贈呈の対象人数と経費は。  
**答**〔介護高齢課長〕30年度は171人で約103万円。  
**問** 来年度の予定は。  
**答** 贈呈品の単価を6千円から5千円に減額する。  
**問** 金婚式参加者数と経費は。  
**答** 29年度は84組で228万3千円。  
**問** 来年度の予定は。  
**答** 式典と記念写真は予定通り行つが、記念品の置時計は。  
**問** 市長総括を。  
**答** 議員や市民の意見を聞きながら新年度中にその方向性を定めていく。

**問** 計の贈呈は無くす。  
**問** 敬老会対象人数と参加者との経費は。  
**答** 29年度は対象者3552人、参加者699人、経費約483万円。  
**問** 見直しや検討の考えは。  
**答**〔市長〕対象者を80歳、88歳などに限定し事業を実施、あるいは他の行事と合同開催する案などを検討している。

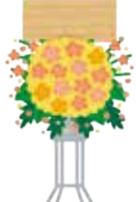
## 議員の寄附行為の禁止について

議員は、選挙区内の人にお金や物を贈ることは、公職選挙法で禁止されています。地域の行事などで議員に対し会費が伴う行事などの案内をされる場合は、案内文に会費（他の参加者と同額の会費に限ります）を明記してご通知ください。

また、選挙区内の人には年賀状や暑中見舞状などの時候のあいさつ（電報も含む）を出すのは、「答礼のための自筆によるもの」以外は禁止されています。

さらに、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

 町内会の集いや旅行などの催物への寸志や飲食物の差し入れ	 病気見舞い	 入学祝、卒業祝	 秘書等が代理で出席する場合の葬式の香典（自ら出席する場合は除く）	 落成式、開店祝の花輪
 お祭りへの寄附や差し入れ	 お中元、お歳暮	 秘書等が代理で出席する場合の結婚祝（自ら出席する場合は除く）	 葬式の花輪、供花	 地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差し入れ

## 6月定例会の開催日程(予定)

## 表紙の説明

期日	日程	ケーブルテレビ中継 放送予定	インター ネット 配信予定
5月24日(金)	本会議 (議案説明など)	—	○
6月3日(月)	本会議 (一般質問)	○	○
4日(火)	本会議 (一般質問)	○	○
5日(水)	本会議 (議案質疑)	—	○
13日(木)	行財政委員会	—	○
14日(金)	行財政委員会	—	○
19日(水)	本会議 (委員長報告・討論・採決)	—	○

◆ケーブルテレビ中継  
午前10時～会議終了まで  
(録画放映は当日午後7時～放映予定)

◆インターネット配信～  
開催後、おおよそ3日後より配信予定  
※日程は、変更になる場合もありますのでご了承ください。



市消防団観閲式が3月3日、市文化広場市民グランドで行われ、部隊訓練、実践訓練、分列行進などが実施されました。

鈴木団長の指揮の下、日頃の訓練の成果が観閲者の方々に披露されました。

弥富市の安心安全を守る消防・防災の要として、ますますの活躍が期待される素晴らしい観閲式でした。